

特集

技術の伝承・ 技術力の向上にむけて

～技術・知恵の伝承～

【特集の趣旨】

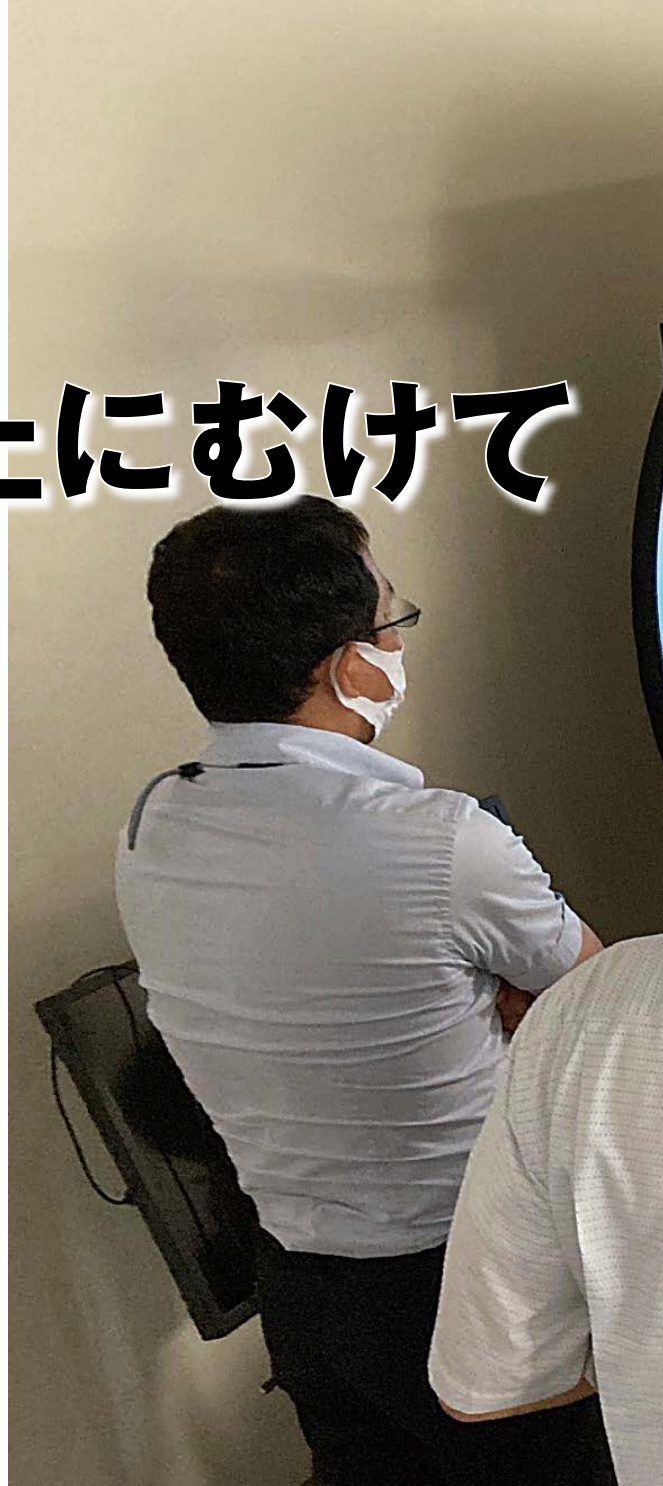
我が国は人口減少社会を迎え、また過去の経済情勢に応じた好況期の採用拡大・不況期での採用抑制等の結果、各組織体では年齢構成の偏り等の課題が生じており、先輩から後輩へという技術の伝承が難しくなっているのが現状です。

このような状況のもと、地方整備局・地方公共団体等においては、公務員技術者にとって基礎となる調査設計、積算、施工管理、点検、品質管理、安全管理などの現場（技術）力を向上させるため、多くの機関では、大学などの外部機関を利用した各種研修の実施、資格取得の際の支援制度、現場事例集の作成、OB技術者の指導助言など様々な取組みがなされています。しかし、業務の多様化が進む中、十分な成果を得るためには、各機関で実施している情報を交換しながら、それぞれの機関にとって有効な取組みを実施していくことが近道であると思います。

今号の特集では、地方整備局・地方公共団体等において取り組んでいる技術力向上にむけた取組みや、長年にわたり建設行政の推進等に尽力されたOB、経験豊富な現役の公務員技術者の方の知識、経験談、知恵等、後輩の公務員技術者に向けたメッセージ性のある寄稿を紹介します。

特集担当編集委員
(国土交通省 大臣官房 技術調査課 技術企画官)

野坂 周子



ドーム型モニターによるVRコンテンツを用いた研修
(本号P20～22「インフラDXの推進を担う人材の育成に向けて」より)



CONTENTS

公共技術論	10
地域の期待に応える東北地方整備局職員の人材育成	14
VRを活用した橋梁点検実習	17
インフラDXの推進を担う人材の育成に向けて	20
東京の下水道事業を支える技術力の向上と継承	24
持続可能な北のみなとづくりにチャレンジ	27
想像・準備、記録・共有	30